

用 件	美保飛行場周辺まちづくり基本計画(案) 市民説明会
日時・場所	平成 28 年 2 月 18 日 (木) 19 : 00 ~ 20 : 00
参 加 者	市民 30 人

1 開会

2 主催者あいさつ (防災監)

- ・当計画は防衛省の補助事業です。
- ・昨年度、構想で定めた導入機能について、規模・内容・活用方法を検討委員会、市民ワークショップで検討し、防衛局の指摘も反映して取りまとめたところです。
- ・現在、パブリックコメントも実施しています。

3 委員長あいさつ (丸田教授)

- ・昨年度から 2 年間、委員長を務め、この間、随分と議論が深まり、このたび基本計画案を取りまとめました。
- ・皆さんからも、多くの意見をいただき、市民に親しまれる施設を創りたいと思います。
- ・来年度からは、設計に移り、形を定めていくことになります。

4 基本計画の説明 (事務局)

別添資料に沿って説明

5 質疑応答 (概要)

市民 1) 市が自衛隊の施設を建設する感じがした。

- ・市民活動センターはどうなるのか。
- ・発電施設はどのように考えているのか。

事務局) 現在の図書館新館を別用途として使用していくにあたって、市民活動センターの入居も検討していますが、決定はしていない状況です。

自家発電施設については、防災拠点であるので 72 時間の電源確保に向けて整備する考えです。発電方法の種別については、設計段階で検討します。

市民 2) 75%の補助であっても、人口が減少する中で財政面に懸念がある。

削減できるところは、削減するべきではないか。
体育館が足りないのか。

事務局) 人口の減少や高齢化も踏まえたうえ、計画では、現時点で必要と考えている施設を挙げています。

体育館については、稼働率が高く、新規の利用が難しい状況ですので、必要だと考えています。しかしながら、事業着手時には改めて財政状況等を勘案することになります。

市民3) 防災拠点の整備や体育館の建設について、たいへん期待している。
現在でも中浜小学校の子どもたちをスポーツ面で自衛隊員が指導している。
体育館等ができれば、さらに指導が充実すると期待する。
ホールについては、医師会の学会、全国的な大会などを誘致する営業活動を実施してほしい。

事務局) 利用率の向上に努めたいと考えています。

市民4) 75%の補助には防衛省の意図がある。
同様の補助を受けた御殿場市では東富士演習場での米軍の砲撃訓練等で住民の不満は大きい。

美保基地も米軍の出撃拠点となる。

慎重にしないと、危険負担を強いられることになる。

事務局) 自衛隊については、さまざまな意見があります。
検討委員会では、基地があることを踏まえて計画しています。
先ほどの発言は、ご意見として承ります。

委員長) 最後に一言コメントします。

これから、基本設計におきまして、非常時の電源、敷地の計画も含めて、設計事務所から案を出してもらうこととなります。

どこでも多額の税金を使うことに反発はありますが、魅力的なものができること、住民の希望になります。人が集い、文化的要素ができるのも事実です。

もっと若い方の意見も聞いて、創っていったらいいと思います。

あと、申し上げたいのは、今のホールは、人が前を通ってもゆったりとした形なので、800席でも現在の1100席と同程度の面積があります。

これも魅力のあるものであり、子どもたちに、こういったものを見せてあげたいと思います。

6 閉 会